



本年もよろしくお願ひ致します。さて、1月は・・・

■1月定例会予告: 『ザ 新年会』 at ベルヴィ相模原 です

テーマ: ~亥は猪突猛進~

相模原の新しい幕開けの年



会場案内図



(参加状況を確認後、送迎バスを用意します。)

日時:平成 19 年 1 月 15 日(月)18:30~

場所:ベルヴィ相模原 相模原市清新 8-2-7 TEL:042-756-2511

参加費:5,000 円 (ただし、都産研会員は無料)

内容:オーソドックスな新年会 (になるはず)

日頃テーマに沿った意見交換をしている都産研ですが、こんな機会に それを超越(?)して「楽しく、仲良く、元気に」夢を語り合い、自由な情報交換をしましょう。もちろんオブザーバーの方々のご参加も大歓迎します。

■12月定例会報告

➤ 平成 18 年 12 月 11 日開催

~地盤から見た相模原市の都市の安全性について~相模原の地震災害と防災力を考える・・・ というテーマで講演会を行いました。



左から
山口先生、湯沢先生、渡邊先生

講師は社団法人日本技術士会防災支援委員会の副委員長 山口豊 様、幹事長 湯沢晃典 様、委員会 渡邊健様の3名が、ボランティアで地盤と地震について講演していただきました。

相模原の地盤とはどのようなものなのか?そして、現在危惧される地震とはどのようなものなのかを分かり易く説明していただきました。講演の中で、阪神淡路大震災の映像も流され直下型地震の恐ろしさを改めて、認識できました。活断層として相模原に一番影響を与えると予測される、伊勢原断層についての現在までの分かっていることを歴史を紐解き説明されました。

講演会の後は、講師と鍋をつつきながら更なる議論と懇親を深めることも出来ました。

■12月担当者より一言

中嶋幸夫

講演会は一般にも公開され、関心の高いテーマだけに、多くの方が参加しました。熱心にメモを取る風景は参加者に有意義であったと思います。

相模原の地盤についての科学的な性格を知り、危険視される地震災害に対し、客観的にどうなのか理解できたと思います。市民の生活基盤、産業基盤としての安全性について、改めて認識できたことが大きな収穫です。それは、首都圏にあって、重要な位置づけである相模原エリアに更なる期待を感じる時間でした。また、今後の防災支援委員会のご協力も頂けるのとこと、次回は地震災害だけでなく内陸特有の豪雨などの自然災害もテーマにしたいと考えております。講演いただいた先生方、真にありがとうございました。

FAX:042-753-7637相模原商工会議所 総務課 総務係 行

都市産業研究会 1 月度 定例会 出欠席連絡表

1 月 15 日 (月) の定例会 (新年会) に 出席・欠席 します

時間:18:30~ 概ね2 時間程度

場所:ベルヴィ相模原 (相模原市清新 8-2-7 042-756-2511)

★当会は会員以外の方々のオブザーバー参加を常に大歓迎しています

■12月定例会 グラフィティ



■役員の素顔 (第8回) 監事:小島 明

有限会社 小島陶器 代表取締役

趣味: ゴルフ (好きと上手は別ですの方)

特技: 飲み上手、ゴルフプレー中にダジャレを連発すること

信条: 忍耐 (社会人になってから学びました)

性格: 極めて温厚 (本人が思っている)

資格: 運転免許、簿記一級 (記載するほどではありませんが)

■2月定例会予告 2月13日(火)開催

本年度当会のテーマ1である、「提言書のフォローアップ」について、提言内容の実現とは何を意味するのか?どこまで可能なのか・・・などについて議論をし、次年度の活動へ繋げて行きます。

平成 1 9 年 月 日

(←いずれか該当する方に○をしてください)

会社名

氏名